

# 猿沢地域まちづくり通信

第3号

平成24年 5月15日発行

設立  
総会

「猿沢地域まちづくり協議会」が発足しました！



(上) 設立総会の様子  
(右) 祝辞を述べる鈴木副市長



3月27日(火)午後7時から、猿沢コミュニティセンターにおいて、猿沢地域まちづくり協議会設立総会を開催しました。

総会は、各集落から選出された代議員、準備会および協議会の役員などあわせて約90名が出席して行なわれ、協議会の規約、役員の選出、まちづくり計画、平成24年度事業計画及び収支予算が承認され、「猿沢地域まちづくり協議会」が設立しました。

議事終了後には、来賓としてお越しいただいた鈴木副市長、斎藤市議会議員、菅井猿沢区長からご祝辞をいただきました。

この日承認された議案は、猿沢地区区長会が発起人となり立ち上げた「猿沢地域まちづくり協議会設立準備会」が、約半年かけて協議してきた成果であり、これからは協議会役員、そして地域のみなさまと共にまちづくりを進めていくこととなります。

## 設立総会までの道程

猿沢地域では、各集落の区長さんが発起人となり、「猿沢地域まちづくり協議会設立準備会」を立ち上げ、各集落から選出された34名により協議を重ねてきました。

### ■平成23年

10月7日(金) ■第1回準備会(文化会館)

準備会の規約、役員、会議スケジュールを決定

10月26日(水) ■第2回準備会(朝日支所)

懇談会①「猿沢地域をどのようにしたいか」

テーマに、まちづくりの目的(理念)について意見交換



ワークショップ形式による懇談会



11月15日(火) ■第3回準備会(朝日支所)

懇談会②「猿沢地域のよいところ、気になる現状」をテーマに、地域の現状について意見交換

11月30日(水) ■第4回準備会(朝日支所)

懇談会③「わたしが目指す地域の将来像」をテーマに、実現可能な地域の将来像について意見交換

12月15日(木) ■第5回準備会(朝日支所)

懇談会④「将来像を実現するための具体策」をテーマに、まちづくりの方針(方策)について意見交換

### ■平成24年

1月31日(火) ■第6回準備会(文化会館)

懇談会⑤「まちづくりの実行計画を作ろう」をテーマに、平成24年度事業計画を含む概ね10年間のまちづくり計画について意見交換

2月15日(水) ■発起人及び準備会役員会議(猿沢コミュニティ)

準備会の成果(規約、組織構成、まちづくり計画、平成24年度事業計画及び予算)について意見交換

2月21日(火) ■第7回準備会(猿沢コミュニティ)

準備会の成果(規約、組織構成、まちづくり計画、平成24年度事業計画及び予算)について意見交換

3月7日(水) ■第8回準備会(猿沢コミュニティ)

総会議案(規約、組織構成、まちづくり計画、平成24年度事業計画及び予算)の確認

3月27日(火) ■設立総会(猿沢コミュニティ)

協議会規約、役員、まちづくり計画、平成24年度事業計画及び予算の承認

## 協議会役員

- |      |  |
|------|--|
| 会長   | 鈴木芳太郎(猿沢)  |
| 副会長  | 渡辺幸吉(板屋越)<br>川村タケイ(川端)   |
| 事務局長 | 板垣淳一(寺尾)   |
| 監事   | 高橋俊廣(猿沢)<br>渡邊哲栄(桧原)   |
| 理事   | 斎藤成男、斎藤恵子(寺尾)<br>大滝信市、大滝正司、石田光和(宮ノ下)<br>高橋実、渡邊正夫、横山充彦(下中島)<br>佐藤幹雄、松田サダ子、松田利彦(鶴渡路)<br>大滝茂、斎藤宏、阿部剛(上野)<br>川村勇、佐藤久子(川端)<br>斎藤一衛、高橋治一、高橋美晴、斎藤彰子(猿沢)<br>太田與平、太田勝弘、太田敬一、太田吉行(桧原)<br>増子隆善、佐藤倉一、増子誠一(板屋越) |



会長に就任した  
鈴木芳太郎(猿沢)

協議会

# 組織図・まちづくりの理念・地域の将来像

村上市

- 財政的支援
- 人的支援

協議会

■ 評議員会

区長・顧問

総会  
(代議員46名)

■ 役員会

(まちづくりの理念)

『豊かな環境を守り、みんなの生きがいを生み出す活力ある地域を創る』を理念に掲げ、6つの将来像を達成するため、住民と行政が一体となり魅力ある地域を目指します。

(地域の将来像)

- 住民の集える場所があちこちに設置され、にぎわいと生きがいが生み出されている。
- 集落行事や様々な地域イベントが行われ、世代や集落を超えた交流や連帯感が深まっている。
- 住民同士の互いに支えあう仕組みが構築され、心身ともに健全な生活が営まれている。
- 農業の新しい展開が図られて定住する若者も増え、地域全体に活気がみなぎっている。
- 地域ぐるみの美化活動が行われ、環境が著しく改善している。
- 地域の歴史文化、美しい景観が守られ、多くの人で賑わっている。

★役員はそれぞれ専門部会に分かれて活動します。

会長

副会長

監事

■ 事務局

理事

事務局長

事務局員  
(市担当職員)

まちづくり推進部会

交流事業部会

健康福祉部会

産業開発部会

歴史環境部会

参加・参画・評価

連携・協力

事業・支援・広報

すべての地域住民・集落(区)・集落公民館・青年会・婦人会・老人クラブ・小中学校PTA・各種団体など

方針・方策

## 具体的なとりくみ・方向性(平成24～33年度)

部会	平成24年度の主なとりくみ(予定)	基本方針	取組みの方向性や実施する事業
まちづくり推進部会	・広報誌の発行、集落支援、地域PR資料づくり、	地域情報の発信と、集落等の支援を行い、まちづくりへの関心と積極的な参加を促す	・地域をアピールするための効果的な情報発信戦略をつくる ・集落行事や団体活動を支援する ・まちづくりの活動拠点をつくる ・地域の観光ボランティアを育成する
交流事業部会	夏まつり	地域全体の事業やイベントを開催し、住民同士の交流を深める	・伝統行事に根ざしたまつりやイベントを生み出す ・世代間交流事業を実施する ・地域全体の観桜会を実施する ・スポーツイベントを開催する
健康福祉部会	あいさつ運動、高齢者支援	住民同士が支え合い、心身ともに健全で、安心して暮せる地域をつくる	・ボランティアを活発化させ、高齢者の生活を支援する ・あいさつ運動を展開する ・健康づくりを推進する ・集落センター等で福祉事業を開催する
産業開発部会	食のイベント	農林業の新たな展開を図り、体験や郷土料理を通じて、自立できる地域経営の基盤をつくる	・旬の食材や郷土料理を使って、食のイベントを開催する ・地域の特産品をつくり、新たなビジネスを展開する ・担い手の育成につながる農業体験イベントを開催する ・古民家などを利用して地域の食を提供するお店をオープンさせる
歴史環境部会	神社・寺の調査、クリーン作戦	地域の歴史文化と、美しい景観・環境を守り育てる	・地域の歴史や伝統・文化を記録する ・地域の歴史や伝統文化を伝承するための直接的な伝達機会を持つ ・地域共通の美化活動にとりくむ ・地域共通の木や花を植栽・管理し、景観を整備する

- 発行  
猿沢地域まちづくり協議会  
会長 鈴木 芳太郎
- 事務局  
〒958-0251 村上市岩沢5611番地  
村上市朝日支所 地域振興課  
自治振興室(担当: 玉木善行)  
■ 電話: 72-6880 FAX: 72-6403  
■ E-mail: as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp



市民協働のまちづくりロゴ  
「パートナー」

◆ 設立総会からもうすぐ2ヶ月が過ぎようとしています。協議会では、4月25日に1回目の役員会と専門部会を開催し、新たなとりくみに向けて準備を進めています。◆ 各専門部会では、具体的な事業内容について意見交換がなされ、ワクワクするようなアイデアが提案されています。◆ これまで、まちづくり通信は主に事務局で作成していましたが、次号からはまちづくり推進部会が担当することになります。◆ これから新しいまちづくりの第一歩を踏み出しますが、10年後、1人でも多くの人が、ここに住んでいて良かったと思える地域を目指し、焦らずに、小さなことからコツコツととりくんで行きましょう。

編集後記